平成30年度(A)共同研究助成申請書

太枠内は事務局記入

|  |  |
| --- | --- |
| 財団受付番号 |  |
| 受付日 |  |

平成29年　　月 　日

公益財団法人ニッポンハム食の未来財団

理事長　　山田良司　殿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象領域  （いずれか一項目に○） |  | 1. 食物アレルギー対応食品に関する研究 | |
|  | 1. 食物アレルギーの予防に関する研究 | |
|  | 1. 食物アレルギーの診断・治療に関する研究 | |
|  | 1. 食物アレルギーに関する工場内等での衛生管理に関する研究 | |
|  | 1. 食物アレルギーに関するその他研究（社会科学的な研究を含む） | |
| 研究課題名 |  | | |
| ヒト及びヒト試料を使った研究である（該当の場合は右にﾁｪｯｸをお願いします）　□（ﾁｪｯｸ） | | | |
| フリガナ |  | | 生年月日及び年齢（平成29年4月1日時点） |
| 申請者（代表者）氏名  （押印をお願いします） | 印 | | 年　月　日　生 　歳（男・女） |
| 所属機関 | 機関名:  役職名: | | |
| 所属機関住所 | 〒 | | |
| 申請者連絡先  （当財団からの連絡先になります） | 所属機関 | | 緊急時（自宅など）連絡先 |
| Tel:  Fax:  E-mail: | | 連絡者氏名：  Tel: |
| 経理責任者  （押印をお願いします） | 住所:  所属:  氏名:　　　　　　　　　　　印  Tel:  Fax:  E-mail: | | |
| 助成金申請金額 | 総額　　　　千円(税込)・・・予算書の合計金額 | | |
| 利益相反関係の有無  （ある場合は対象も記載） |  | | |

◆共同研究メンバー

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名（年齢） | 所属機関名  役職 | 役割分担  メンバーとする理由　（簡潔に記載） | 研究経費  （千円） |
| 代表者 |  |  |  |  |
| 共同研究者 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合　　計 | | | |  |

（必要に応じて行を追加）

※助言や講演のみを依頼する専門家、短期的に作業補助を行うアルバイトの方などについては、記入する必要はありません。

◆研究体制について

|  |
| --- |
|  |

|  |
| --- |
| ＜取り組む課題（問題）と研究目的＞ |
| ＜申請研究題目に関連する国内外の研究状況＞ |

|  |
| --- |
| ＜実施内容及び方法＞ |
| ＜研究実施スケジュール＞ |

|  |
| --- |
| ＜研究終了時にどのような結果（成果）がでるのか。また、期待される波及効果。＞ |
| ＜継続の必要性＞　*※継続申請の場合のみ* |

|  |
| --- |
| ＜申請者（代表者）略歴＞ |
| ＜申請者（代表者）の主要研究歴＞ |
| ＜これまでの研究費（競争的資金制度、助成金等）の獲得歴＞  申請者がこれまでに受けた研究費（競争的資金制度、民間助成金等のこと。なお、現在受けている研究費も含む。）の内、本研究の立案に生かされているものを選定し、それぞれの研究費毎に、資金制度名、期間（年度）、研究課題名、 研究代表者又は研究分担者の別、研究経費（直接経費）を記入してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| ＜これまでの研究費（競争的資金制度、助成金等）の獲得歴＞（つづき） |
|  |

|  |
| --- |
| ＜申請者の近年の主要関係論文＞  　これまでに発表した原著論文、総説の内、最近5年間のもので本研究に関連する重要なものを、選定し（最大10件）て記入してください。その内、主要3点については、最終頁に要約の日本語訳を記載ください。なお、学術誌へ投稿中の論文を記入する場合は、掲載が決定しているものに限ります。記載方法としては、論文名、著者名、掲載誌名、巻、最初と最後のページ、発表年（西暦）について記載してください。項目の順序は問いません。著者名が多数に渡る場合は、主な著者を数名記入し、以下を省略しても構いません。申請者（代表者）には一重下線を付してください。また、「食物アレルギー」領域に新規に取り組む方は記入欄の□にﾁｪｯｸを入れ（☑）、申請者の主要な原著論文、総説を記入してください。 |
| ※「食物アレルギー」領域に新規に取り組む □ |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ＜同一または類似研究に関する他の研究費（競争的資金制度、助成金等）への応募状況＞  研究資金の不合理な重複や集中にならかどうかを判断するために参考にさせていただきますので、申請者が受け入れ自ら使用する研究費を正しく記載いただくようお願いします。応募時点における、（1）応募中の研究費、（2）受入予定の研究費、について、次の点に留意し記入してください。なお、該当が無い場合は必ず、「該当なし」と記入ください。無記入の場合は書類不備で失格となります。 | | | | |
| (1)応募中の研究費 | | | | |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名（研究代表者氏名） | 役割(代表・分担  の別) | 平成30年度の研究経費  （期間全体の額）  （千円） | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
|  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （2）受入予定の研究費 | | | | |
| 資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名） | 研究課題名（研究代表者氏名） | 役割(代表・分担  の別) | 平成30年度の研究経費  （期間全体の額）  （千円） | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 |
|  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| ＜人権の保護及び法令等の遵守への対応状況＞  　研究計画を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続きが必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記述してください。  例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、組換えＤＮＡ実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続きが必要となる調査・研究・実験などが対象となります。  なお、該当しない場合には、その旨記述してください。 |
|  |

支出経費内訳書（１）・・・申請者（代表者）使用分

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費　　　目 | 金　　　額（千円） | 内　　　訳 | 備　　　考 |
| 機械・器具・備品費 |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
| 旅費及び交通費 |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |
| 委託費 |  |  |  |
| 通信・運搬費 |  |  |  |
| 資料・複写費 |  |  |  |
| 印刷・製本費 |  |  |  |
| 賃借料 |  |  |  |
| 間接経費　　　　　（オーバーヘッド） |  |  |  |
| 合計（千円） |  |  | |

支出経費内訳書（２）・・・共同研究者使用分

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 費　　　目 | 内　訳（共同研究者別に記載） | | | | | 金額　　　（千円） |
|  |  |  |  |  |
| 機械・器具・備品費 |  |  |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |  |  |
| 旅費および交通費 |  |  |  |  |  |  |
| 謝金 |  |  |  |  |  |  |
| 委託費 |  |  |  |  |  |  |
| 通信・運搬費 |  |  |  |  |  |  |
| 資料・複写費 |  |  |  |  |  |  |
| 印刷・製本費 |  |  |  |  |  |  |
| 賃借料 |  |  |  |  |  |  |
| 間接経費　　　　（オーバーヘッド） |  |  |  |  |  |  |
| 小計（千円） |  |  |  |  |  |  |

◆主要関係論文の要約の日本語訳

　タイトル、雑誌名、著者名、要約の順で記載ください。

論文１．

論文２．

論文３．

以上